

《記者コラム》

コリア産組が初入植のお膳立て

韓国移民が入植した農場でのコリア産組 (Imigracao Coreia Brasil 45 anos, 上)



韓国移民が入植した農場でのコリア産組 (Imigracao Coreia Brasil 45 anos, 上)

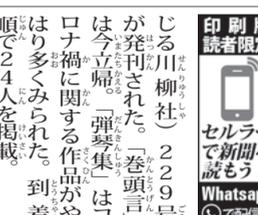
よと、サンパウロ在住の石井久順さん(82、北海道、1960年渡伯)から一本の電話が入った。ニッケイ新聞で今年1月28日から2月26日にかけて連載された「アジア系コミュニティの今」韓国編」を読み、思い出されたことだった。



石井久順さん

た。移民したばかりの石井さんは、相川さんの運転手として同行し、当時の事を鮮明に覚えている。コリア産組はバクさんの案内のために費用を出し、将来性のある土地を一緒に視察し、最終的にパラナ州ボンタ・グロリア近郊にあるサンタマリア農場が選ばれた。バクさんの帰国後、1966年伯国カトリック教会が仲介して、パラナ州ハラナグア港で下船した53家族313人の韓国移民が同農場に向かった。

でも、日韓間とは全く異なる話を持ち上げられがちである。しかし、いづれにしても隣人であり、どこかで結びつきながら両国は発展を遂げてきた。そんなことを思わせるブラジルならではの「大浦智子さん寄稿」



ぶらじる川柳 229号表紙

「俺は世界一幸せな爺さんだ」 第9章 戦争、そして人種偏見の不幸

クリチバ 高木総領事が日伯外交講義 中学生向けにオンラインで

パラナ州の在クリチバ総領事館の高木昌弘総領事が18日に、同州クリチバ市教育局が開いているユーチューブ授業番組「Canal TV Escola Curitiba (クリチバ教育TV)」に出演し、「日伯外交」をテーマにした講義を行った。



番組に出演する高木総領事 (ユーチューブ動画より)

高木総領事が出演したのは中等教育(6年生から9年生)向けに作成された「Embaxadores do Futuro (未来の大使)」シリーズの動画に45分ほどの動画中に35分ごろから登場する。動画ではまずアナリネ・マノン教諭が日本事情や同州内3局の教育番組でも放送される予定。

Advertisement for 'みんなて話そう!日本語教育' (Let's talk everyone! Japanese education) featuring a map of South America and contact information.

「みんなて話そう!日本語教育」チラシ

Advertisement for 'Dr. MONICA Y. MORISHITA' (Dr. Morishita) offering acupuncture and other treatments.

第10章 絹のドレス

「ブラジルに来た初期」本人移民がお膳立てした韓国移民を、実は日という秘話もあるんです

国際交流基金サンパウロ文化センター(FJSP、洲崎勝所長)は6月6日(日)午前10時半〜12時半にオンライン会議スーム上で「積極的に参加したくなる授業」

でも、日韓間とは全く異なる話を持ち上げられがちである。しかし、いづれにしても隣人であり、どこかで結びつきながら両国は発展を遂げてきた。

「ぶらじる川柳」(ぶらじる川柳社) 229号表紙

このほか、詩や随筆「落語」懐かしい落語を追って」では、白犬は人間に近い」という俗信から「来世は人間になれるぞ」と言われた白犬が「今世のうち人間になりたい」と願う演出「二人」

「落語」懐かしい落語を追って」では、白犬は人間に近い」という俗信から「来世は人間になれるぞ」と言われた白犬が「今世のうち人間になりたい」と願う演出「二人」

メルコスル TECの削減を希望

伯国は20%の引下主張

アルゼンチンの提案拒否へ

6月8日にブエノス・アイレスで予定されているメルコスル関係会議(財務及び外務)で、メルコスル対外共通関税(TEC)の今後を判断する特別協議が予定されており、伯国とアルゼンチンは正面から対立し、意見を戦わせると見られている。

国際基準でも高水準の設定

ルーカス・フェラス貿易局長



ルーカス・フェラス貿易局長

10%、その品目によってTECを削減すること提案している。2021年12月にさる。なお、メルコスル共通関税(NCM)には、1万3000品目が存在する。

フェラス局長によると、アルゼンチン側の狙いは、近隣のメルコスル加盟国が製造していない中間財、あるいは工業品に限定して、例え自動車とバス、繊維、衣料品には35%、履物には32%、ワインには27%、機械・設備にも最大16%、電子機器に

12%という具合だ。伯国が主張する解決策は、ウルグアイとパラグアイを含めた加盟国が独自に輸入税率を引き下げることができ、その後、希望しつかつその余地があると考えられる場合、アルゼンチンは再び伯国と税率を統一できる。「我が国は現時点で引き下げが可能だが、アルゼンチンはその後、加わればよい」と同局長はコメントした。

こうした判断はTEC、すなわちメルコスルとしての関税同盟の内部部分にすぎないという主張に対して、同局長は否定的な見解を示す。同局長によると、この35%という税率は例外的に適用される場合、アルゼンチン独自の税率を設定しているため、実質的に異なる税率が適用されるという。これは、輸入される財に対する統一関税制度というものは幻想にすぎないという。

17日付掲載

17日、2021年5月のIGP-10(毎月10日締め)の総合物価指数が3.24%増を記録したと発表した。4月の1.58%増を大きく上回る水準だ。これにより、1-5月のインフレ率は12.70%増、過去12カ月のインフレ率は35.91%を記録した。

前年5月のIGP-10は0.07%、12カ月の累積インフレ率は6.07%増だった。IGP-10は、家賃などの修正に広く利用される市場向け総合物価指数(IGP-M)の先行指標だ。IGP-10に60%の比重を持つ卸売物価指数(IPA-10)は5月に4.20%増を記録した。4月のIPA-10は1.79%増だった。また、30%の比重を持つ消費者物価指数(IPC-10)は5月に0.35%増となり、4月の

19日付掲載

21/22農年に事業開始

バイオセーレスが伯国進出

21日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

ピアウイ州で推進するこの事業は、同州セーラド・イナシオ地域で既に稼働している集合型風力発電所「ヴェンテ・ストピアウイ」を発展させたものである。設備容量206MWの風力発電電機、68.7MWの太陽光発電が加わる。

このプロジェクトの利点は、発電のピークが時間帯で異なる発電方式を組み合わせることだ。とりわけ、夜間に拡大する地域の電力需要に対して太陽光発電を風力発電で補完するのである。この種の「組み合わせ」は発電をより安定させ、長期的に価格変動リスクへの曝露を低下させる。加えて、送電システムの利用も最適化できる。

今回のプロジェクトは、国内の電力業界にとってある種の革新的モデルと見られる。

19日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

船団をさらに強化へ

アルコ・ノルテ成長に対応

高経営責任者(CEO)が発したものだ。同社は曳船会社で、大型船がターミナルに接岸・離岸する際に必要となる曳船サービスを提供する。

現在、同グループは14隻のタグボートを保有するが、その運用は伯国南部及び南東部にあり、5カ所の港湾に集中している。そこで、新たに4

隻を2022年10月から2023年4月の納入予定で調達する。新規に調達するこれらのタグボートをどの港湾に投入するか、同社はまだ決定していない。だが同社は、伯国北部及び北東部の港湾まで事業を拡大する計画を推進中。この計画に基づき、タグ

として、パラ州ベレンにあるリオ・マダリア造船所と契約した。「配置を希望する地域で建造するのは理にかなっていない」という。

この目的は、伯国西部の農産物輸出を中心として貨物の取扱量を大きく伸ばし、国内の港湾に占めるシェアを高めていくことだ。輸出だけでなく、輸入にお

ても成長の余地が大きい。伯国南部と南東部で当社のカパレツジは良好で、北部の港湾を目指して北上することは理にかなった判断だ」と同CEOは話す。

20日付掲載

20日付掲載

20日付掲載

20日付掲載

20日付掲載

20日付掲載

20日付掲載

マースク・グループ傘下の曳船会社スビッツァーがこのほど、伯国内での船団拡充とアルコ・ノルテ(農産物集積の伯国北部大動脈ルート)までのオペレーション)拡大のため、約1億5千万レアルを投資すると発表した。

高経営責任者(CEO)が発したものだ。同社は曳船会社で、大型船がターミナルに接岸・離岸する際に必要となる曳船サービスを提供する。

現在、同グループは14隻のタグボートを保有するが、その運用は伯国南部及び南東部にあり、5カ所の港湾に集中している。そこで、新たに4

隻を2022年10月から2023年4月の納入予定で調達する。新規に調達するこれらのタグボートをどの港湾に投入するか、同社はまだ決定していない。だが同社は、伯国北部及び北東部の港湾まで事業を拡大する計画を推進中。この計画に基づき、タグ

として、パラ州ベレンにあるリオ・マダリア造船所と契約した。「配置を希望する地域で建造するのは理にかなっていない」という。

この目的は、伯国西部の農産物輸出を中心として貨物の取扱量を大きく伸ばし、国内の港湾に占めるシェアを高めていくことだ。輸出だけでなく、輸入にお

ても成長の余地が大きい。伯国南部と南東部で当社のカパレツジは良好で、北部の港湾を目指して北上することは理にかなった判断だ」と同CEOは話す。

20日付掲載

20日付掲載

20日付掲載

20日付掲載

20日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

ピアウイ州で推進するこの事業は、同州セーラド・イナシオ地域で既に稼働している集合型風力発電所「ヴェンテ・ストピアウイ」を発展させたものである。設備容量206MWの風力発電電機、68.7MWの太陽光発電が加わる。

このプロジェクトの利点は、発電のピークが時間帯で異なる発電方式を組み合わせることだ。とりわけ、夜間に拡大する地域の電力需要に対して太陽光発電を風力発電で補完するのである。この種の「組み合わせ」は発電をより安定させ、長期的に価格変動リスクへの曝露を低下させる。加えて、送電システムの利用も最適化できる。

今回のプロジェクトは、国内の電力業界にとってある種の革新的モデルと見られる。

19日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

ピアウイ州で推進するこの事業は、同州セーラド・イナシオ地域で既に稼働している集合型風力発電所「ヴェンテ・ストピアウイ」を発展させたものである。設備容量206MWの風力発電電機、68.7MWの太陽光発電が加わる。

このプロジェクトの利点は、発電のピークが時間帯で異なる発電方式を組み合わせることだ。とりわけ、夜間に拡大する地域の電力需要に対して太陽光発電を風力発電で補完するのである。この種の「組み合わせ」は発電をより安定させ、長期的に価格変動リスクへの曝露を低下させる。加えて、送電システムの利用も最適化できる。

今回のプロジェクトは、国内の電力業界にとってある種の革新的モデルと見られる。

19日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

ピアウイ州で推進するこの事業は、同州セーラド・イナシオ地域で既に稼働している集合型風力発電所「ヴェンテ・ストピアウイ」を発展させたものである。設備容量206MWの風力発電電機、68.7MWの太陽光発電が加わる。

このプロジェクトの利点は、発電のピークが時間帯で異なる発電方式を組み合わせることだ。とりわけ、夜間に拡大する地域の電力需要に対して太陽光発電を風力発電で補完するのである。この種の「組み合わせ」は発電をより安定させ、長期的に価格変動リスクへの曝露を低下させる。加えて、送電システムの利用も最適化できる。

今回のプロジェクトは、国内の電力業界にとってある種の革新的モデルと見られる。

19日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

ピアウイ州で推進するこの事業は、同州セーラド・イナシオ地域で既に稼働している集合型風力発電所「ヴェンテ・ストピアウイ」を発展させたものである。設備容量206MWの風力発電電機、68.7MWの太陽光発電が加わる。

このプロジェクトの利点は、発電のピークが時間帯で異なる発電方式を組み合わせることだ。とりわけ、夜間に拡大する地域の電力需要に対して太陽光発電を風力発電で補完するのである。この種の「組み合わせ」は発電をより安定させ、長期的に価格変動リスクへの曝露を低下させる。加えて、送電システムの利用も最適化できる。

今回のプロジェクトは、国内の電力業界にとってある種の革新的モデルと見られる。

19日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

ピアウイ州で推進するこの事業は、同州セーラド・イナシオ地域で既に稼働している集合型風力発電所「ヴェンテ・ストピアウイ」を発展させたものである。設備容量206MWの風力発電電機、68.7MWの太陽光発電が加わる。

このプロジェクトの利点は、発電のピークが時間帯で異なる発電方式を組み合わせることだ。とりわけ、夜間に拡大する地域の電力需要に対して太陽光発電を風力発電で補完するのである。この種の「組み合わせ」は発電をより安定させ、長期的に価格変動リスクへの曝露を低下させる。加えて、送電システムの利用も最適化できる。

今回のプロジェクトは、国内の電力業界にとってある種の革新的モデルと見られる。

19日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

ピアウイ州で推進するこの事業は、同州セーラド・イナシオ地域で既に稼働している集合型風力発電所「ヴェンテ・ストピアウイ」を発展させたものである。設備容量206MWの風力発電電機、68.7MWの太陽光発電が加わる。

このプロジェクトの利点は、発電のピークが時間帯で異なる発電方式を組み合わせることだ。とりわけ、夜間に拡大する地域の電力需要に対して太陽光発電を風力発電で補完するのである。この種の「組み合わせ」は発電をより安定させ、長期的に価格変動リスクへの曝露を低下させる。加えて、送電システムの利用も最適化できる。

今回のプロジェクトは、国内の電力業界にとってある種の革新的モデルと見られる。

19日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

ピアウイ州で推進するこの事業は、同州セーラド・イナシオ地域で既に稼働している集合型風力発電所「ヴェンテ・ストピアウイ」を発展させたものである。設備容量206MWの風力発電電機、68.7MWの太陽光発電が加わる。

このプロジェクトの利点は、発電のピークが時間帯で異なる発電方式を組み合わせることだ。とりわけ、夜間に拡大する地域の電力需要に対して太陽光発電を風力発電で補完するのである。この種の「組み合わせ」は発電をより安定させ、長期的に価格変動リスクへの曝露を低下させる。加えて、送電システムの利用も最適化できる。

今回のプロジェクトは、国内の電力業界にとってある種の革新的モデルと見られる。

19日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

ピアウイ州で推進するこの事業は、同州セーラド・イナシオ地域で既に稼働している集合型風力発電所「ヴェンテ・ストピアウイ」を発展させたものである。設備容量206MWの風力発電電機、68.7MWの太陽光発電が加わる。

このプロジェクトの利点は、発電のピークが時間帯で異なる発電方式を組み合わせることだ。とりわけ、夜間に拡大する地域の電力需要に対して太陽光発電を風力発電で補完するのである。この種の「組み合わせ」は発電をより安定させ、長期的に価格変動リスクへの曝露を低下させる。加えて、送電システムの利用も最適化できる。

今回のプロジェクトは、国内の電力業界にとってある種の革新的モデルと見られる。

19日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

21日付掲載

パロール紙とのインタビューで、経済省のルーカス・フェラス貿易局長は、伯国政府がTECを一律20%引き下げるという提案を妥協することはないとコメント。この提案によると、TECは一方的に2回にわたって引き下げられる。1回目の削減は直ちに

フェラス局長は、伯国がアルゼンチンの提案を拒否する姿勢で挑んでいることも明らかにした。アルゼンチン側は、約4千

その上で

ポトランチン・エネルギーとCOPPELインヴェストメントのジョイントベンチャー、VTRMが

この事業には国立経済社会開発銀行(BNDES)から1億9千万レアルの融資を受けることが決まっているが、同社によると、総投資額はこれを上回ることになる。

同発電所は「連携型集合発電所」というモデルで運用され、今週(5月

第4週)に入って国家電力監督庁(Aneel)から承認が下りた。同発電所は8カ所の発電所と7カ所の集合型風力発電所、1カ所の集合型太陽光発電所で構成され、同じ接続インフラを活用して送配電網に電力を供給する。

MARUITI YAKISSOBA TONKATSU

o Jeitinho no Japão para os brasileiros

米、日本への渡航中止勧告

五輪出場「影響せず」

変異株警告 開催不安視も

【ワシントン共同】米国務省は24日、日本での新型コロナウイルス感染状況を理由に、日本に対する渡航警戒レベルを4段階で最も厳しいレベル4に引き上げ、米国民に「渡航中止」を勧告した。

引き上げは、感染症研究の世界屈指の権威、米疾病対策センター(CDC)の分析を反映。CDCは「ワクチン接種を完了した旅行者でも変異株に感染し、拡散するリスクがあるかもしれない」と警告した。

茂木敏充外相は25日「米政府からは、今回の判断と米国の選手団派遣は関連していない」と説明を受けていると指摘。大会組織委員会の橋本聖子会長は「大会への影響はない」と述べた。

【共同】福岡県の服部誠太郎知事は25日、新型コロナウイルスの緊急事態宣言の延長を政府に要請したと発表した。

福岡が緊急宣言延長要請

関西3府県も政府伝達へ

【共同】福岡県の服部誠太郎知事は25日、新型コロナウイルスの緊急事態宣言の延長を政府に要請したと発表した。



参院外交防衛委で米国の日本への上げに岸防衛相は25日午前、米外相と答える。右は防衛相。左は米外相。共同

五輪中止なら 損失2兆円弱

専門家、強行開催に警鐘も

【共同】東京五輪・パラリンピック開催を中止した場合、経済的な損失が1兆8千億円規模になると試算された。

医療機関でモデルナ接種へ

国、都道府県に意向調査

【共同】厚生労働省は25日、自衛隊の大規模接種をモデルナ製ワクチンに切り替える方針を示した。

【共同】厚生労働省は25日、自衛隊の大規模接種をモデルナ製ワクチンに切り替える方針を示した。

立役武多、2年連続中止

兵庫「解除にはほど遠い」

【共同】青森県五所川原市の夏の風物詩「立役武多」の運営委員会は25日、2年連続で開催中止すると発表した。

【共同】東北を代表する夏の風物詩「立役武多」の運営委員会は25日、2年連続で開催中止すると発表した。

JTB五輪ツアー販売再開

【共同】旅行大手のJTBが、東京五輪の観戦ツアーを再開する方針を示した。

【共同】旅行大手のJTBが、東京五輪の観戦ツアーを再開する方針を示した。

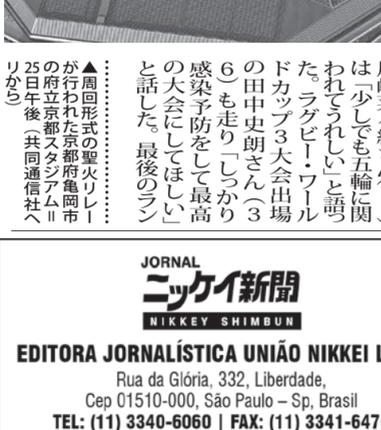
京都で無観客の代替行事

【共同】京都府は25日、五輪に反対する市民約20人が集まり、トーチの火を消すなど声を上げた。

【共同】京都府は25日、五輪に反対する市民約20人が集まり、トーチの火を消すなど声を上げた。



12歳の関が東京五輪後、スケボー、最年少出場へ



聖火リレー京都1日目

EDITORIAL JORNAL NIKKEI SHIMBUN EDITORA JORNALÍSTICA UNIÃO NIKKEI LTDA.

Table with 3 columns: Rank, Name, and Score. Title: 日本プロ野球順位表 (共同)

再開を検討している」と説明した。原因となるウイルスを、がん細胞だけで増殖するよう遺伝子レベルで組み換え、増殖によりがん細胞を次々と死滅させる一方、正常な細胞では増殖しない特徴があるとしている。

【共同】厚生労働省の専門部会は24日、遺伝子改変したウイルスを使った大規模な人数による治療ができたため、引き続き7年間、有効性・安全性を評価することが条件となった。手術や放射線治療などを受ける腫瘍が残る患者に投与する。

【共同】旅行大手のJTBが、東京五輪の観戦ツアーを再開する方針を示した。